



坂下東小学校だより

はるか

会津坂下町立坂下東小学校

平成30年11月9日

No. 7

校長 神内 透

☎ (84) 3450

学校地域公開 多くの参観ありがとうございました

11月5日は、町内3校2園で学校地域公開を行いました。各学年ごとに様々な活動を行いました。まず、全学年で行ったのがマラソン。幼稚園児と楽しく交流をしたのが、1, 2, 5年生。昔懐かし七日町の商店街のリフォームを手がけた話を聞いたのは4年生。鯉の放流も楽しんだ4年生。5, 6年生は外国語学習と算数。保護者の方に加え、おじいちゃん、おばあちゃん、地域の皆様にもたくさんおいでいただきました。多くの参観ありがとうございました。



低学年のさわやかマラソン



幼稚園との交流(生活科)



朝もやの中を駆け抜ける3年生



鯉の放流をする4年生



幼小連携 5年生



算数 6年生

大成功 学習発表会

先月27日(土)は、学習発表会でした。多くの参観者を前に子ども達は、歌・合奏・ダンス・劇にと、これまで練習してきた成果を一生懸命発表しました。



1年生のかわいいダンス



キレッキレの2年生



3年の元気な組み体操



4年生の力強い発表



力強いダンスの5年生



楽しい英語劇の6年生



全員で楽しく合唱



ブラジル交流発表

「夢をつかみとる」眞下貴之氏 講演会開催

11月1日、会津坂下町PTA連絡協議会 教育講演会で、元プロ野球選手横浜ベイスターズの眞下貴之 氏に講演をしていただきました。『夢をつかみとる』という演題で、坂下中を会場に、中学生や町内のPTAの多くの会員の参加のもと開催しました。心に残ったお話をいくつか紹介したいと思います。



☆ 学生時代、朝の15分の読書タイムというのがあったが、全然それをしないで、毎日ただぼーっとしていた。2年間それを繰り返していた。そんな時、担任の先生が、「集中力がつくからこの本を読んでみる。」といって、1冊の本をプレゼントしてくれた。はじめはしかたなく読んでいたが、それをきっかけに本を読むようになり、集中力が増していった。これが、自分の野球につながった。

☆ 自分はいわゆるかっこつけマンだったと思う。みんなの前ではただ遊んでいた。しかし、家に帰って一人で練習をしていた。シャドウピッチングや10kmを毎朝走った。10kmを走る。これだけは毎日しないと夢はかなえられないと思って走っていた。

☆ 夢を簡単にあきらめない。中学時代、一時あきらめかけていたことがある。みんな（中学生）の方が可能性がある。そのためには、たくさんの犠牲やがまんが必要だ。苦しい分、成功が待っている。

☆ 自分のことをプロ野球に入れたのだから、成功者と思っている人が多い。しかし、自分は挫折の連続だった。自分の目標は、父を超えるということだった。父を超えるということは、プロに入ること（父は社会人野球チームの選手）。ただ、自分にはプロに入ることが目的で、プロに入って何をしたいかがなかった。やはり、何をしたいかが大事だ。

～ 以下、中学生の質問に答えて ～

☆ 陸上をやっているが、伸びなくて悩んでいる → 陸上だけでなく、他の分野のことにも興味を持ってみる。何で自分は陸上を始めたのか。楽しいことを考えてみるといい。
(これを聞いて、質問者の女子中学生は涙目になっていた)

☆ メンタルを強くするにはどうしたらいいのか。 → 自信を持てるだけの練習をした。これだけやったんだから絶対に負けない。それがメンタルを強くすることにつながった。

☆ 親や先生にいろいろ言われる。正直言ってるさ。どうしたらいい。 → 親や先生は、君たちが心配だからいろいろ言うのだと思う。君たち自身が親や先生よりすごいことをする、親や先生を超える存在になればいい。そうすれば、何も言わなくなると思う。

青少年育成標語コンクール受賞作品が表彰されました

入選	5年	「われら子が 夢の種まく新時代」
入選	6年	「ぼくたちの 希望にみちた 町づくり」
入選	5年	「走りだせ 夢へのとびら あけようよ」
佳作	5年	
	6年	

※ 学校だよりに掲載された写真等は、ホームページでカラーで見ることができます。
ぜひご覧ください。